

【献立作成要領】

1 食数及び児童の想定年齢

- ・食数は、1人分とする
- ・想定年齢は、【様式6-1】献立①が4歳女児とする
【様式6-2】献立②が中学生男子とする

2 品数について

- ・<主食><主菜><副菜><汁物><果物>と記載してあるが、カレーライスや麺類などの場合は、この区分によらないものとする。削除、追加は可能
- ・副菜は、1~2品とする
- ・果物は、ヨーグルト、ゼリーなどのデザートも可能とする
- ・献立①4歳児と献立②中学生男子のメニューについては、同一メニューとし、年齢に応じたアレンジは可能とする

3 カロリー記入

- ・カロリーの算定については、献立①の4歳児は、エネルギーの食事摂取基準3~5歳女性Ⅱ、献立②の中学生男子は12~14歳男性Ⅱを基準とする
- ・朝食、昼食、おやつ、夕食それぞれ1食分のカロリーを記入する
- ・アレルギー対応についても、児童の年齢基準は、上記同様とし、対応後のカロリーを記入する

4 アレルギー対応

- ・乳製品アレルギーの児童がいる場合を想定し、記入する
- ・アレルゲンとなる食品を赤字にする
- ・除去、代替食等のアレルギー対応について、献立①②の「備考欄」に記入する

5 表の仕様について

- ・フォントの変更は、可とする
- ・表①②のサイズは、A3とする

